

荷台からの転落に注意！

夕方からの積卸作業時は、ヘルメット・ライトを使用すること

バック時は 降りて確認 乗っても確認

2時間ごとに、15分休憩！

交差点、小6男児自転車で横断中はねられ重体

10メートル飛ばされ、頭を打った

2014年9月7日(日)8時32分

5日午後3時50分ごろ、京都市の交差点で、小学6年の男子児童（12）が自転車で道路を横断中、男性会社員（45）運転のワゴン車にはねられた。男児は頭を強打し、病院に搬送されたが意識不明の重体。場は信号機と横断歩道のある交差点。男児は衝突後約10メートル飛ばされ、頭を打ったとみられるという。

9月は、夕暮れ時の歩行者事故に注意

日没時間が早まります

夕暮れから夜間にかけて、交差点での歩行者事故が多く発生

- 道路を横断しようとしている、歩行者・自転車がいることを前提とした、予測運転を
- ライトをこまめにハイビームに切り換え、歩行者・自転車の早期発見
- 特に、右側から横断してくる、歩行者・自転車に注意

対向車線はみ出し、正面衝突事故多発

デイ・ライトで、事故に遭わない、事故を起こさない、防衛運転

ヒヤリ・ハットの経験を思い出そう！

◆足元はもちろん、積卸作業時の安全確認◆

交差点 「右左確認／よ～し！」

午後7時、帰宅途中の車にはねられ、女性死亡

2014/09/06

5日午後7時前、熊本県の県道で乗用車が前を歩いていた歩行者をはねました。この事故で近くに住む女性（85）が全身を強く打ち死亡しました。現場は右カーブをぬけた直線道路で乗用車を運転していた市職員の男性は職場から帰宅する途中だったということです。警察は男性を過失運転致死の疑いで調べを進め、詳しい事故の原因を調べています。

フォークリフトにひかれ男性死亡

2014年09月6日 10:00

千葉県の産業廃棄物処理工場で、4日午後3時ごろ、会社員の男性（72）が、同僚の会社員男性（37）が運転するフォークリフトにひかれた。被害者は全身を強く打ち、間もなく死亡した。警察は業務上過失致死の疑いで男性から事情を聴くとともに、詳しい事故原因を調べている。同署によると、2人は派遣会社の社員で、フォークリフトに鉄製の箱を載せる作業をしていた。現場にいた別の同僚男性が「フォークリフトにひかれた」と119番通報した。

緩やかな左カーブ 前の車を追い越そうと スピードの出し過ぎ

乗用車が中央分離帯に衝突、2人死亡

2014年9月8日(月)6時20分

神奈川県で、乗用車が中央分離帯に衝突し、男女2人が死亡した。7日、前の車を追い越そうとした乗用車が、中央分離帯の街路灯に衝突する事故があった。この事故で、運転していた男性(23)と、同乗していた女性(19)が病院に運ばれたが、死亡が確認された。現場は、見通しのいい、緩やかな左カーブだったという。